情報公開文書様式 2025 年 4 月

作成日：2026 年 7 月 17 日
版数：第 1.0 版

当院において大腸がんの治療を受けられた方および
そのご家族の方へ

―「大腸がん肝転移における免疫・代謝予後因子の解析に関する後方視観察研究」
へご協力のお願い―

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院　前田 嘉信
研究責任者：岡山大学病院　消化管外科　　黒田　新士

1）研究の背景および目的

大腸がんは世界的に最も罹患率の高いがんの一つであり、肝臓は大腸がんの転移として最も頻度の高い臓器です。大腸がん肝転移に対する肝切除は長期生存をもたらす唯一の根治的治療ですが、術後の再発率は依然として高く、より正確な予後予測が求められています。

この研究の目的は、過去に大腸がん肝転移の手術を受けられた方の切除標本を用いて、これらの免疫・代謝に関わる因子の発現程度と、術後の予後（再発までの期間、生存期間）との関係を調べることです。これにより、より正確な予後予測と、新たな治療の標的の発見に貢献することを目指します。

2）研究対象者

2017 年 1 月 1 日～2026 年 7 月 31 日の間に岡山大学病院消化管外科において大腸がんの治療を受けられた方 500 名を研究対象とします。

3）研究期間

研究機関の長の許可日～2028 年 12 月 31 日
試料・情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4）研究方法

当院において大腸がんの治療を受けられた方で、研究者が腫瘍微小環境や代謝に関する分析を行い、治療成績との関係を明らかにします。

5）使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている組織を 10mg 使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6）使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・年齢、性別、診断名、病理診断

・血液検査（腫瘍マーカー）
・無再発生存期間（DFS）：肝切除日から再発確認日または最終生存確認日まで
・全生存期間（OS）：肝切除日から死亡日または最終生存確認日まで
・再発部位、再発後治療内容

7）試料・情報の保存

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院消化管外科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。

8）二次利用

この研究で得られた試料・情報は、将来、大腸がんの特性理解を目的とする研究のために用いる可能性があります。将来、新たな研究が計画され、今回の研究で得られた試料・情報を研究に用いる場合には、改めて研究計画書を倫理審査委員会に提出し、承認を受けます。承認された場合、ホームページでの研究の公開（http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/ethics/koukai/）を行うか、必要に応じて、あらためて研究への同意について確認させていただきます。

9）研究資金と利益相反

この研究は、岡山大学消化器外科の研究助成の資金を用いて実施します。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

10）研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

＜問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

岡山大学学術研究院　保健学域　検査技術科学
氏名：金谷　信彦
電話：086-235-7257（平日：10 時～16 時）